

伊達な旅ガイド

Vol.343

笑顔咲くたび 伊達な旅
仙台 Sendai & Miyagi, where smiles blossom 宮城

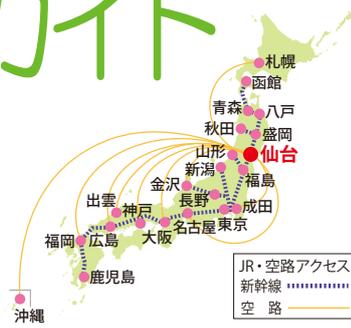
伊達な旅紀行

いいトコ!
みやぎ

毎週月曜日
18:24~18:30
BS-TBSにて大好評放送中



仙台・宮城
観光PRキャラクター
むすび丸



JR・空路アクセス
新幹線
空路

今回の伊達な旅MAP



青根温泉:東北本線白石蔵王駅下車/
山形自動車道宮城川崎IC、または東北
自動車道村田ICから
峯々温泉:東北新幹線白石蔵王駅下車

2019年
4月1日
放送

みやぎ蔵王温泉郷 青根・峯々温泉編

青根温泉 じゃっぼの湯



気軽に入れることで人気の共同浴場



多くの文人や芸術家に愛された温泉地、青根温泉。秘湯ムードの漂う一軒宿の温泉、峯々温泉。魅力あふれる温泉を巡ってみませんか。

青根温泉

青根洋館

Tel.0224-85-3122



明治・大正頃の洋館を復元しました。



1階はカフェになっています。



2階は昭和の作曲家古賀政男の資料館になっています。

支配人 我妻 市夫さん

「不朽の名曲といわれる古賀先生の『影を慕いて』の発祥の地でもあり、古賀先生の遺作を展示する資料館となっています」



湯元不忘閣

Tel.0224-87-2011



開湯1528年。かつて伊達家の御殿湯が置かれていました。

大湯 きんせんどう 金泉堂



改装はされましたが、石風呂は当時のまま、400年の時を感じます。

館内で一番古い古文書。今から400年前の慶長17年、湯銭を払うようにと仙台藩より命ぜられた時のものです。



女将 佐藤 真由美さん

「不忘閣の歴史は青根温泉の歴史です。当家のご先祖様が山に入られた時に、お湯が流れているのを発見し、それから青根温泉を始めました」



みずみず 蔵王美澄鱒の刺身など、宮城ならではの食材を使った和食会席。



峯々温泉

Tel.0224-87-2021



六代目 竹内 宏之さん

「喧騒から離れ、山の中でゆっくりとさせていただくのもいい環境です。峯々温泉の名前の由来は、私どもの先祖が切り立ってゴツゴツした岩肌を見てその名前がついたと聞いています」



貸切露天風呂「天空の湯」



源泉かけ流しで、目の前には峯々の名前の由来ともなった岩肌を眺めることができます。



ふるふき大根の揚げ出し。地元の食材にこだわっています。